

2

利活用検討の経緯

丘珠空港の利活用について、これまで地域住民・市民・有識者等から様々な意見を伺いながら、検討を進めてきました。

1 基本情報の調査検討〈平成28年(2016年)～平成29年(2017年)〉

- ▶ **北海道・札幌市行政懇談会**
北海道知事と札幌市長が丘珠空港の利活用の促進に向けた取組の連携に合意。
- ▶ **丘珠空港の利活用に関する検討会議(以下、「検討会議」という。)の設置**
道と市が丘珠空港の利活用の促進策について協議し、平成30年(2018年)2月に報告書を取りまとめた。

2 情報の周知・市民意見の聴取〈平成30年(2018年)〉

検討会議報告書の内容について、市民や有識者等に情報提供し、意見を聴取

- ▶ **検討会議報告書 住民説明会**(右ページの『**検討会議報告書 住民説明会**』参照)
丘珠空港周辺の東区・北区の9連合町内会の地域にて開催し、延べ209名の参加があった。
- ▶ **丘珠空港利活用検討関係者会議**
地域住民・有識者・空港関係者の計9名からなる会議で、平成31年(2019年)3月に市への助言を頂いた。
- ▶ **市民1万人アンケートの実施**(右ページの『**市民1万人アンケート**』参照)
丘珠空港の利活用に対する市民の意見やニーズを把握するため、市民1万人を対象にアンケートを実施。

3 市民との情報共有・議論〈令和元年(2019年)～令和3年(2021年)〉

平成30年度(2018年度)までの調査・検討を踏まえ作成した「丘珠空港の将来像(素案／たたき台)」を提示し議論

- ▶ **札幌丘珠空港利活用検討委員会**(右ページの『**検討委員会報告書の概要**』参照)
公募市民・地域住民・有識者の計12名からなる委員会で、令和2年(2020年)6月に報告書を取りまとめて頂いた。
- ▶ **オープンハウス型市民説明会**(右ページの『**オープンハウス型市民説明会【寄せられた意見の傾向】**』参照)
幅広い範囲の市民から意見を頂くため、チカホ・JR札幌駅にて計6日間実施し、計1,413人の来場があった。

4 丘珠空港の将来像を策定〈令和4年(2022年)〉

丘珠空港が進むべき方向性として「丘珠空港の将来像(案)」を作成し、パブリックコメントや意見交換会等を開催し、令和4年(2022年)11月に将来像を策定

- ▶ **パブリックコメント**
8～9月に54日間かけて、市有施設への配架やホームページでの意見フォーム、空港周辺地域の約12万8千世帯を対象に各戸配布を行い意見を募集し、延べ787人から2,161件の意見を頂いた。
- ▶ **空港周辺地域住民との意見交換会**
9月に空港周辺の9連合町内会の地域で開催し、計251名の方から730件の意見を頂いた。
- ▶ **オープンハウス型意見交換会**
9月にチカホや東区・北区の商業施設等5か所で計7日間開催し、計799名の方から964件の意見を頂いた。

各取組の概要

■ 検討会議報告書 住民説明会〈平成30年(2018年)9～11月〉

▶ 検討会議報告書の内容を説明し、意見交換を行った。

検討会議
報告書

▶ 丘珠空港が担う幅広い分野での役割を6つ挙げ、それぞれの役割における利活用の方向性を示した上で、滑走路の延伸を含む21項目の利活用策(案)をケーススタディとして提示。

主な意見

- ▶ 滑走路延伸は利便性の向上に繋がるため前向きに検討してほしい。
- ▶ 空港までのアクセスが悪いので、改善してほしい。
- ▶ 滑走路延伸や増便等により騒音の悪化や危険性の増加が懸念。



■ 市民1万人アンケート

調査対象	無作為抽出法により選んだ札幌市全域の18歳以上の男女10,000人		
配布数	10,000件	有効回答数	3,211件(有効回答率:32.1%)
調査方法	郵送回収方式	調査期間	平成30年(2018年)11月22日～12月17日

▶ 丘珠空港の利活用策の案について検討を進めるべきもの(複数回答)



〈参考〉利活用策の案の中には、検討を進めるべきものは無い(0.5%) 現状のままで良い(0.8%)

■ 検討委員会報告書の概要

核となる
役割

- ▶ 札幌市・北海道における医療・防災機能の充実
- ▶ 札幌市・北海道の持続可能な発展・まちづくりを支える空港機能

取組の
方向性

- ▶ 滑走路の延伸
- ▶ 空港ターミナルエリアにおける機能充実の検討
- ▶ 取組を進めるにあたっての方針(ステークホルダーとの対話・連携)



■ オープンハウス型市民説明会〈令和元年(2019年)11～12月〉【寄せられた意見の傾向】

11月20日～22日、12月14日～16日の6日間での口頭意見(231名)及びアンケートの自由記入欄での意見(408名)を分類ごとに分割した集計(例えば1名から3件の意見があった場合、3つの項目に分類し集計している。)

大分類	意見数
将来像に関する意見	757
利用促進に関する意見	101
情報提供及び意見聴取の取組	99
その他	129
合計	1,086

将来像に関する意見の詳細

意見の傾向	内 訳	割 合
利活用に肯定的な意見	573	75.7%
利活用に否定的な意見	67	8.9%
更なる検討が必要という意見	79	10.4%
その他(現状の空港への不満等)	38	5.0%



■ 将来像(案)に関するパブリックコメント・意見交換会〈令和4年(2022年)8～9月〉【寄せられた意見の傾向】

意見については、将来像(案)に対して肯定的、否定的な意見のほかにも、各項目に対しての要望、提案、質問など様々な意見が寄せられた。その結果、将来像(案)に関する意見が3,657件あり、そのうち原案に肯定的な意見が1,095件、否定的な意見が237件であり、原案に対する意見としては約8割が肯定的な意見であった

意見の傾向(将来像(案)に関する意見)		意見の傾向	割 合
① 原案に対する肯定又は否定を示した意見		1,332	36.4%
▶ 原案に肯定的な意見【全般または個別の項目に対して】		(1,095)	(82.2%)
▶ 原案に否定的な意見【全般または個別の項目に対して】		(237)	(17.8%)
② 上記①以外の原案に対する意見・質問等 ※ ()内は項目別の主な意見分類			
▶ 原案以上の機能強化を求める意見(2000m以上延伸183、羽田等就航169等)		635	17.4%
▶ 更なる検討が必要という意見(LCC就航72、空港緑地保存42等)		406	11.1%
▶ 周辺環境への影響に関する意見(騒音懸念174、防音対策134、騒音受忍118等)		594	16.2%
▶ 本書の記述に関する意見・質問		376	10.3%
▶ 計画策定手法に関する意見		130	3.6%
▶ その他(新たな施設のアイデア・現状の不満等)		184	5.0%
計		3,657	100%

